



ちがさきサポセン

Vol.69

# NEWSLETTER

「ものづくり」や「遊び」さまざまな体験を通して、わたしのまち“茅ヶ崎”を知るイベント



## こどたん 2020

「こどもたいけん☆ワイワイまつり」

みんな来てね～



<雨天決行・荒天中止>

入場無料

<一部体験費が必要>

### 3月29日(日) 10:30～15:00

@茅ヶ崎公園体験学習センターうみかぜテラス



### ひとつだけのたからもの

- ・木工 & デジタル工作
- ・手作り環境おもちゃ
- ・KEEP LEFT プレートペイント
- ・羊毛お絵かき ・おりがみはし袋
- ・缶バッジ工作
- ・みるっこ持ち寄り展覧会
- ・リサイクルおもちゃ作り など

### 君は知ってる？

- ・精密部品のつくり方
- ・手話ゆび文字カード ・和太鼓
- ・自然エネルギー ・保護犬
- ・ラオスやネパールの生活(国際支援)
- ・ソーラークッキング
- ・こども防災 など



### あそびいろいろ！

- ・ぶるぶるにんじゃ ・コマまわし
- ・3D むりえ ・陸でサーフィン
- ・ラグビー ・スラックライン
- ・マジック ・VR スケルトン
- ・フラダンスでパブリカ
- ・ハワイアンコーラス & ウクレレ など

### ちがさき♡グルメ

- ・精進から揚げ ・ポテト
- ・コーヒー、ジュース、チャイ
- ・出汁から手作り味噌汁 <キッチンカー>
- ・なんどき牧場 ・ココキッチン
- ・しんちゃんのごはんやさん
- ・KATE'S CAFE・ミコノキッチン
- ・GARA 東海岸



▲詳細▲

「こどたん NEWS」

～エコ～ 地球にやさしいことやってみよう♪  
エコバック、マイはし・カップなどもってきてネ  
ゴミの持ち帰りにもご協力ください



39の市民活動団体、  
事業者が参加！

## 防災カフェ茅ヶ崎 2020 「台風 19 号、そのとき茅ヶ崎は？風水害から身を守るには！」

昨年 10 月の台風 19 号の茅ヶ崎市の災害状況や避難所の現状と今後の対策、被災地(福島県相馬市)ボランティア報告、そして自分の身は自分で守る「自助」、また自治会や自主防災組織など地域で互いに助け合う「共助」に関する知識について考えます。

- ◆日 時：3月8日(日) 14:00～16:00 ◆場 所：ちがさきサポセン
- ◆講 師：内野 義生さん(防災スイッチオン！プロジェクト代表)、益田 貴正さん(茅ヶ崎市職員)、石井 大貴さん(文教大学 国際学部 3 年)
- ◆定 員：30 名(申込制、先着順、対象：防災に関心のある方、市民活動団体など) ◆参加費：300 円(茶菓代)

お問合せ・申込みは、サポセンまで TEL/FAX 0467-88-7546、E-mail:s-center@pluto.plala.or.jp

# もっと知りたい！サポセンのこと

『市民活動応援プログラム』 2019年11月～12月

報告

市民活動交流カフェ 2019 「独立型 My 発電所 組み立てワークショップ」  
～市民がつくる、持続可能な未来のエネルギーpart 2～

<NPO 法人ちがさき自然エネルギーネットワーク(ちがさき REN)共催>

日時：11/23(土)14:00～17:30  
場所：ちがさきサポセン  
参加者：組み立てワークショップ 6名  
ワークショップ見学 7名  
協力：古峰 聖治さん(認定 NPO 法人 太陽光発電所ネットワーク(PV-Net)神奈川地域交流会)

最初は、いざという時に  
しっかり活用できるよう、  
発電所作りのためのシステムや、  
自力でメンテナンスして  
いくための知識の解説を  
受けました。



## 「市民立太陽光発電所」れんこちゃん1号

### 10周年記念第2弾

東日本大震災を機に、地域でも太陽光発電システムの普及が進み、家庭や公共施設、工場の屋根などでソーラーパネルをよく見かけるようになりました。興味があるけれど自宅の屋根には設置できない、マンションのベランダに置きたい等の要望

にこたえ、今回は持ち運びできるコンパクトな My 発電所を組み立てるワークショップを開催しました。



次は、組み立てワークショップ。

慣れた手つきの方もいれば、初めて手にする工具に苦心する方もいました。キットはお手ごろ価格で作れるよう、随所に 100 均アイテムを駆使した資材が使われ、そのアイデアには一同感心。見学者も真剣に見入り、ときおりお手伝いに入るような場面もあり、ワイワイ楽しく、約 2 時間かけて作業しました。最後は、通電し、正常に起動するか点検。苦勞して組み立てた自作の My 発電所に満足な様子でした。質疑応答では自分で部品を集めて作る際の留意点なども丁寧に教えてくださり、見学者にとっても大満足の内容でした。



▲玄関先でたくさん電気を貯めてます

## 持続可能なエネルギーを！ちがさき REN がサポセンに蓄電池を設置！ ▶▶

2009年7月「市民立太陽光発電所れんこちゃん1号」は、NPO 法人ちがさき自然エネルギーネットワーク(ちがさき REN)により設置され、発電された電気のうち、自家消費分については、同法人が積立ててきました。

今回、10年分の積立金と民間の「災害時に活用可能な家庭用蓄電システム導入促進事業費補助金」を活用し、サポセンに蓄電池が設置されました。太陽光発電と蓄電

池を併用することで売電よりも自家消費に利用できる分が多くなります。昼間に太陽光発電で蓄電した電気を夜間に使用することはもちろん、災害時に電力供給がストップした時に安定した電力を確保できるようになりました。今後もさらに省エネに努めていきます。

## ～NPO 講座～

### 「市民活動、会計業務のイロハ」

市民活動、  
会計業務のイロハ

① 会計の担当者には、何かと大変な思いがするのでは？  
② 多桁式現金出納帳の作りかたは？  
③ 領収書の管理、勘定科目の決め方

日時：11月29日(金) 18:30～20:30

講師：本郷 順子さん  
(NPO 法人税理士による公益活動サポートセンター理事)

日時：11/29(金)18:30～20:30  
場所：ちがさきサポセン  
参加者：24名  
講師：本郷 順子さん  
(NPO 法人税理士による公益活動サポートセンター理事)

### 会計報告は数字で書いた事業報告

「市民活動って何？」から始まり、「何で会計？何のために会計報告するのか」など初心者向けの講座。

・会計の担当者になったら最初にやること  
・多桁式現金出納帳づくり  
・領収書の管理、勘定科目の決め方  
などすぐ実践できそうなことを分かりやすく教えていただきました。

参加者からは、「複雑にして大変にするほど間違いが出ることが分かり、楽な気持ちで取り組もうと思った」

「基本知識を得られた」などの声がありました。法人格を持つ団体、立ち上げたばかりの団体の方々も会計業務の大切さに向き合った時間でした。

実務的な講座の要望もあり、今後検討していきたいと思います。



## 市民活動交流カフェ～ カンボジアえんぴつ寄付報告 & 交流会



日 時：12/7(土)15:00～17:00  
場 所：ちがさきサポセン  
参加者：19名  
ゲスト：石子 貴久さん  
(一般社団法人ホワイトベース代表、市内浜竹在住)  
<https://www.whitebase-world.com/>

### 茅ヶ崎育ち、石子さんの活動に共感を覚える

昨年の夏、サポセン・エコ月間に不用になった「えんぴつ」の寄付を呼びかけ集まった2170本の鉛筆と文具

類をカンボジアの小学校の子どもたちに届けた報告をはじめ、なぜこの活動をしているのか、スタディツアーや現地の様子などお話いただきました。

現地の昔話の発掘・絵本作成・伝承活動、トイレの寄贈、命をいただくという食育教育、洗剤のゆすぎ水を土地に垂れ流す危険性という環境教育などの体験談には、参加者の方々も真剣に聞き入っていました。

参加者からは、「可能な支援をしたい」「体験談を子どもたちに伝えて欲しい」等、エールの声が寄せられました。

石子さんの活動は、Twitter、Instagram、HPに詳しく掲載。ぜひご覧ください。



茅ヶ崎で活躍中の市民活動団体を追っかけレポート！

## さぽちゃんが行く！

団体の詳細はコチラ▶



### 茅ヶ崎民話の会

1998年4月設立。会員14名。茅ヶ崎の地域に伝わる民話を語り継いでいこうと、毎月1回第3土曜日、茅ヶ崎市立図書館にて14時から、2演目を定期的上演しています。

### 《代表の宮治さんにお話を伺いました》

#### 茅ヶ崎の民話を次世代に残したい

茅ヶ崎にもたくさんあった民話や昔話が消えつつあるのに憂いを感じ、地域の財産であるお話(民話)を伝承文化として語り伝えていきたいと願った仲間が集まり立ち上げました。

茅ヶ崎出身でなくとも、40～50年定住すると愛着がわきます。この地域でこんなことがあったのか…と一緒に勉強させてもらいつつ活動を続けています。

#### 一つのお話ができあがるまで

茅ヶ崎には200から300ほどの民話(民衆の生活の中から生まれ、民衆の口から口へ伝えられた昔話)があるとされています。21年間に45個の民話の台本を作りました。(お話一例…かっぱ徳利(西久保)、えびす講(南湖)、和合の稲荷(中島)、七堂伽藍(下寺尾)、室田の花火(室田)など)

その土地に古くから住んでいる方への聞き取りや、現地を訪れて周囲を歩いたり写真に収めたりした後、主となるメンバーが台本を作り、他のメンバーが色付けし、15分程のお話にします。

新しいお話も作りたいたいと思ひ、古い昔話がある地域の子孫の方にお目にかかっても「ひいおじいちゃんから話を聞いたけど、詳しくは分からない」ということが多く、作りようがないのが一番の悩みです。民話は、文字として残っておらず、口伝で語り継がれるため、少しは違っていてもよいのでは…と言う声も

ありますが、口で伝わったお話をちゃんとしたものとして残したい！と、情報収集に奮闘しています。そんな中、12年振りに2つの新話を作り、ひとつは昨年11月に上演、もう一つは今年中に市立図書館の定例上演会で披露できれば…と思っています。メンバーは上演会のため、月2回の練習に励み、当日は放送劇風にBGMを入れながら、地域の言葉で、それぞれの役になりきり演じます。演目に出てくる場所の地図も掲示し、行き方や現在の様子も説明します。「茅ヶ崎にこんな話があったの?!」「この前のお話の所へ行ってきたわよ」などの声を聴くと、とても嬉しいです。

#### 民話を聞いてほっこり

今ある45のお話を大切に、語り継いでいくためには、若いメンバーを増やしたい。

図書館以外でもお声をかけがあれば、出演させていただいています。

多くの方が民話に触れて、知ってもらえる機会を大事にされていると感じました。インタビュー後、さっそく12月の上演会に伺い拝聴しました。登場人物の心情や情景が湧き、懐かしく、温かい気持ちになり、他のお話も聞きたくなりました。帰り際に10歳くらいのお子さんが「楽しかったね。」と言って会場を後にしたのが印象的でした。ぜひ民話を聞いて、現在とは違う時間を過ごしてみたいかがでしょうか。



▶視察・研修受入/講師派遣 11/11 神奈川県職員研修受入1名、11/12 市・健康づくり講座33名  
12/16,17,18,23 茅ヶ崎市職員受入1名

NPO 講座 ～市民活動団体のための情報発信～

確実に一歩踏み出す情報発信のコツ

第1回は、誰に何を伝えたいのかを考え、情報発信方法の種類と効果等を学び、第2回は、学んだ事の方針や改善策のアイデア等を検証します。

- ◆日時：第1回/1月29日(水) 18:30～20:30  
第2回/2月12日(水) 18:30～20:30
  - ◆場所：ちがさきサポセン
  - ◆講師：市川 ヤスヒロさん  
(株式会社ボンド代表取締役/デザイナー)
  - ◆定員：各回20名 ◆参加費：各回500円(資料代)
- ※手話、要約筆記、託児(6カ月～3歳、先着3名)…第1回は1/16(木)、第2回は1/29(水)までに事前申込

こどたん 2020 運営ボランティア募集

3/29㊥ まつりの事前準備や当日のお手伝いして下さる方、募集中！  
子どもたちと一緒に思いっきり楽しみましょう♪

「企業×NPO 子ども支援交流会」開催

～みつけよう 一緒に活動したい人・こと～

地域ぐるみで子どもたちを支える環境をつくるため、**企業、NPO、地縁団体、行政**がそれぞれの活動について学び合い、セクターを越えた顔の見えるネットワークを広げることを目的とします。

- ◆日時：2月28日(金) 16:00～19:00
- ◆場所：茅ヶ崎市役所 分庁舎5階 AB 会議室
- ◆内容：神奈川の子どもの現状と県の取組み  
茅ヶ崎市の取組み  
事例紹介  
(横浜市商店街、茅ヶ崎市、平塚市、厚木市の事例)交流会、グループワーク
- ◆定員：50名 ◆参加費：無料
- ◆申込先：ちがさきサポセン (2/27(木)まで)
- ◆主催：認定 NPO 法人神奈川子ども未来ファンド  
神奈川県
- ◆運営：認定 NPO 法人 NPO サポートちがさき  
(ちがさき市民活動サポートセンター指定管理者)



広報ちがさき(毎月15日号)

「市民の活動だより」掲載団体紹介

- ▶1/15号：メイジャ・マクレ茅ヶ崎
- ▶2/15号：茅ヶ崎おやお劇場
- ▶3/15号：こどたん 2020



FM83.1 レディオ湘南

茅ヶ崎市広報番組「はまかぜちがさき」

毎月第4木曜日 8:15～8:20(5分間)、市民活動のイベントなどが紹介されます。ぜひ視聴ください。

1月							2月							3月									
サ	月	火	水	木	金	土	日	サ	月	火	水	木	金	土	日	サ	月	火	水	木	金	土	日
ポ			①	②	③	4	5							1	2								1
セ	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	2	3	4	5	6	7	8		
ン	13	14	⑮	16	17	⑱	19	10	11	⑫	13	14	15	16	9	10	11	12	13	14	15		
カ	20	21	22	23	24	⑳	26	17	18	⑲	20	21	22	23	16	17	⑳	19	20	21	22		
レ	27	28	㉑	30	31			24	25	26	27	28	29		23	24	25	26	27	28	㉒		
ン	○休館日：1/1～1/3、1/15						○休館日：2/19						○休館日：3/18、3/29										
ダ	□館内利用制限日：フリースペース(大)						□館内利用制限日：フリースペース(大)						□館内利用制限日：フリースペース(大)										
	・1/18(土)居場所づくり交流会IV(午後)						・2/12(水)NPO 講座(夜間)						・3/8(日)防災カフェ(午後)										
	・1/25(土)まつり場所アグリ会議												※3/29 こどたん 2020(@うみかぜテラス)										
	・1/29(水)NPO 講座(夜間)												開催に伴い休館										

※主催イベント開催のため上記以外でもフリースペースのご利用を制限させて頂く場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

- ▶開館時間 9:30～21:30
- ▶休館日 毎月第3水曜日、年末年始(12/28～1/3)
- ▶アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩10分程度・駐車場14台・障がい者用駐車場1台・駐輪場あり
- ▶連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7 TEL/FAX: 0467-88-7546  
ちがさきサポセン 検索 E-mail: s-center@pluto.plala.or.jp
- ▶指定管理者 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき(指定管理期間：2017年4月1日～2021年3月31日)

サポセンキャラクター  
“さぼちゃん”

